

9 / 17日

平和のつどい実行委員会主催、安来市共催

第8回 安来市平和のつどい

14:00～16:00

会場／布部ふれあい体育館（旧布部中学校体育館）

美術館も平和関連展示を
開催中！



大型紙芝居「おこりじぞう」上演します

平和への意識を絶やさず、思いを広げていくことを目的に、安来市と平和のつどい実行委員会が毎年開催している、安来市平和のつどい。この関連事業として、安来市加納美術館では企画展「四國五郎展 シベリア抑留から『おこりじぞう』へ」、加納莞蕾展「戦犯赦免から70年、今私たちは一」を開催中です。

企画展の関連の催しとして、平和のつどいの会場ではトークイベントや大型紙芝居を上演いたします。美術館での展示とあわせてぜひお越しください。

平和への願いを描いたあんどん「2000の灯り」

安来市平和のつどいでは毎年、平和を願うたくさんの方のあんどんの展示・点灯を行っています。「平和」をテーマに、今年も市内外の小中学校や団体から集められたあんどんが約2000灯展示されます。ぜひご覧ください！

【展示日程：9月16日（土）13時～19時、9月17日（日）10時～19時、9月18日（月・祝）10時～12時】



トークイベント「平和への思いをつなぐーフィリピン訪問」

／加納佳世子（安来市加納美術館名誉館長）

今年フィリピン戦犯赦免から70周年の年。その背景には、平和を願い続けた画家・加納莞蕾による平和活動がありました。

7月にフィリピンのモンテルパ市で行われた『日本人戦犯赦免70周年記念式典』に参加してきた模様とあわせて、莞蕾の平和への思いをお話いたします。



大型紙芝居「おこりじぞう」

／いちいちプロジェクト（広島）

広島で活動されている団体・いちいちプロジェクトによる、絵本「おこりじぞう」の大型紙芝居を上演します。「おこりじぞう」は広島を題材とした物語で、四國五郎が手がけた絵本の原画は現在、安来市加納美術館にて展示中です。

